

お墓をキレイに してみませんか？



有限会社 福井石材
代表取締役 福井 基紘

年に1回、香川県高松市にて行われる石材業界の展示会“あじストーンフェア”に今年も行ってまいりました。この展示会は石材関連のものでは有数の規模で出展者、来場者ともかなり多くの方が集まります。いつも新しい情報や発見がありとても勉強になります。

会場にはいり、まず目に入ってくるのが大きな生け花の展示です。花器にはもちろん石が使われています。華やかさと大きさに圧倒されます。

細かい彫刻が施されたものや、原石の雰囲気を生かしたものがあります。



さまざまな石製品

その他にもさまざまな石製品がありました。



「石のスピーカー」
スピーカーと石を
組み合わせた商品。
石は振動を吸収し
音質が格段に
良くなります。



「うどん」
うどんをイメージした
石の花器。
うどん県とよばれる
香川県ならではの作品。

日本の最高級ブランド石“庵治石”

奥にはたくさんのブースがなっていますが、中でも多いのは地元香川県の石材店による庵治石の展示です。

庵治石とは、非常に石の目が細かく石質が硬く、磨くととてもキレイな石で墓石に使われる石の種類では間違いなく最高級の石です。

特に五輪塔は普通の墓地ではまず見ることが出来ない大きさで驚かされました。



左から五輪塔、
上下レンゲ+スリン付き墓石、
上下レンゲ付き墓石。

また、この五輪塔を制作された会社の方にお話を伺うことができ驚いたことがあったのですが、この展示品は展示会用に作られた訳ではなく、すでに購入予定者がいてその方の要望にあわせて制作されたものだということです。ちなみに販売金額は2000万円以上だそうです。



高さ2m以上ある
立派な五輪塔。



庵治石の洋型墓石
もありました。



「和み」
個人的にこの
展示会の中で一番
好きな作品でした。
ひょっこり生えて
いるかのような
観音様の顔が
とてもキュート。

これからのお墓に対する対策と挑戦

先日も大きな地震が大阪で起こってしまいました。この地方もいつか大きな地震が来るといわれています。

石材業界でも研究機関と連携し



「小さいお墓」
面積40センチ四方、
30センチ四方など
狭小地にも対応。

これからもおこるであろう地震に対しさまざまな商品を開発し品質の向上に励んでいます。核家族化や少子化など変化する生活スタイルとともにお墓への考え方も変わってきています。

遠方のお墓や行きにくい場所のお墓ではなく市街地のお寺や霊園などにおく小さい（狭い面積の）お墓の提案など、この問題に対して色んな挑戦をしている石材店もありました。



お墓の地震対策

有限会社 ポイス

当社が提携している会社です。
特許取得商品や京都大学と
協力し実験を行っています。